

近藤高弘展「青のゆくえ」

京都の伝統ある陶芸の家に生まれながら家伝の染付から脱却し自己表現の極みに挑戦を続ける近藤高弘は、火の芸術である陶芸の概念を超えて火のなかから水を表出させるというイメージを求め、銀をベースに金、プラチナを合金焼成し磁器の表面に結晶粒を生み出す独自の技法「銀滴彩」を獲得しました。本展覧会は近藤高弘の傑出した表現「銀滴彩」シリーズの総集編として展示空間に“水の宇宙”をつくりあげ、1階の池田満寿夫の陶彫「般若心経シリーズ」の“火と土と風の曼陀羅”との饗宴により、Paramita Museum全館に自然の元素を集約させるという試みでもあります。

2003年3月15日(土) — 2003年6月30日(月)



BLUE MIST

THE WORKS OF TAKAHIRO KONDO

- 開館時間＝9:30～17:30(入館は17:00まで)／年中無休(但し12月28日～1月1日、展示換え期間を除く)
 - 入館料＝一般1,000円(回数券4枚セット3,000円)／学生800円／高校・中学生500円／小学生以下無料
 - アクセス＝[車を利用される場合] 東名阪四日市I.C.で降りて国道477号(湯の山街道)を湯の山方面へ約13キロ [電車を利用される場合] 近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分「大羽根園駅」下車。徒歩5分
 - 無料大駐車場(普通車100台、大型バス2台)／駐輪場(50台) ●全館バリアフリー対応
- 〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園 TEL 0593-91-1088 FAX 0593-91-1077
 Paramita Museum ホームページ: <http://www.paramitamuseum.com> E-mail: paramita@m3.cty-net.ne.jp



●●●● paramitamuseum 2003年3月15日(土) 開館



春になったら花のつぼみをふくらませて待っています。美術館併設「パラミタガーデン」では1,200坪の里山に約200種の鈴鹿の山野草がつぼみをふくらませています。

